

令和3年度オリンピック・パラリンピック教育の全体計画

障害種別・学部ごとにファイルを作成してください。

学校名(障害種別・学部) :

東京都

水元小学園 (肢体不自由・高等部)

校長名 :

篠崎 友誉

1 学校の教育目標

- ・健康で、豊かな心と丈夫な体を養う。
- ・自ら学び、自ら考え、主体的に行動する力を育てる。
- ・勤労意欲を高め、企業就労に必要な基本的な知識・技能・態度を養う。
- ・豊かな情操を育み、社会性や規範意識を養う。
- ・社会の一員としての自覚を育て、地域社会に貢献しようとする意欲や態度を養う。

2 各学校で定めるオリンピック・パラリンピック教育の目標

- ・オリンピック・パラリンピック教育を通して、重点的に育成すべき資質の伸長を図る。

3 育てようとする資質・能力

- ・体育の学習において、様々な競技を体験し、取り組むことで、多様なスポーツへの親しみを涵養し、スポーツへの興味・関心、意識を高める。

4 令和3年度に取り組む重点的な取組内容及び「学校2020レガシー」

「5つの資質」

ア	ボランティアマインド (人の役に立とうとする意欲)	○
イ	障害者理解 (他者との相互理解)	○
ウ	スポーツ志向 (多様なスポーツへの親しみ)	◎
エ	日本人としての自覚と誇り (地域や社会の一員としての自覚)	○
オ	豊かな国際感覚 (多様な人々との交流への意欲)	

「学校2020レガシー」

- ・パラスポーツを通して、他校との交流や対外試合等、定期的に交流活動を実施する。

※複数ある場合には、優先順位の高いものに◎を付してください。

5 「学校2020レガシー」の構築に向けた具体的な取組

- ・日常的にポッチャに親しめるよう、必要に応じて、各教室に用具の貸し出しを行う。
- ・随時、授業等でポッチャに取り組み、ルールを理解したり楽しさを実感する。
- ・部活として就業技術科と合同でポッチャのチームを編成し、大会に出場し、競技への理解を深める。
- ・夏季休業明けから、授業や部活動において、ハンドサッカーの取り組みを行う。
- ・ハンドサッカー大会に出場し、他校と交流活動を行う。